

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス に・こ・ぼ		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 1日		令和8年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和8年 3月 1日		令和8年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 31日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・安心感を持って、利用児が通所されている。	・利用児が安心して過ごすことができるように、個別の対応や言葉かけには十分配慮してかかわっている。 ・人数に応じて、個室で活動できるように環境配慮をしている。	・これからも継続して支援の内容や方向性、課題についてスタッフ間で検討、共有しながら支援していく。 ・利用児の様子の変化や状態に留意し、環境配慮や個別対応など柔軟におこなっていく。
2	・保護者からの相談や疑問への対応は電話連絡や面談の実施を通して適宜対応している。	・様子や活動内容は、送迎時間や電話連絡を通して、具体的に保護者の方にお伝えするように意識して取り組んでいる。 ・連絡ノートには活動内容、今日の様子、個別療育記載欄、保護者欄を設け、にこぼでの利用児の様子を細かく伝えている。	・今後も継続して療育の内容や日々の様子をこまめにスタッフ間で発信し、保護者と状況を共有していく。
3	・他事業所、小学校、相談室との連携を図り、利用児の状況を共有しながら、支援内容を検討し対応している。	・定期的に他事業所や小学校との情報交換、共有をおこなっている。	・課題について検討し考えることができるように、施設内外にかかわらず、研修の積極的参加をすること。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・児童館や地域の子どもたちとのかかわる機会を持つことが少ないこと。	・地域の公園遊び以外に地域の子どもたちと活動する機会を組むことができなかった。	・活動時間の調整、グループに分ける等の取り組みをおこなない、地域の子どもたちとのかかわる場を組んでいく。
2	・アプリ導入準備により、情報管理について保護者の方に不安やご心配をおかけするケースがあったこと。	・アプリの導入について書面での説明はしていたが、十分な理解にはつながっていなかった。	・保護者からの質問・疑問には、今後も迅速に丁寧に適切に対応していく。
3	・保護者同士の交流を持つ機会(茶話会など)を設けたが、就労されている保護者の方が参加できるような日程の調整は難しかったこと。	・すべての保護者の方が希望する日程を組むことは難しかった。	・交流する機会、頻度を増やしていく。